ヒートペン用 限定品 オプション　L7 シリーズ　Brain BRAIN FACTORY

文字抜き用テンプレート

(SP0006、SP0011)

取扱説明書

ご使用前に、この説明書をよくお読みの上、使用してください。ヒートペンの基本的な使い方については、製品に付属の取扱説明書をお読みください。

1．特長

ヒートペンのオプションビット「ピンポイント・プロ」と「位置出しピン（φ2）」、ガラス板を使って、刃物やモーターツールによる手加工では困難な、プラバンの文字切り抜きが出来ます。

位置出しピンにより位置を合わせて2段階に分けて切り抜くことにより、どんな文字も切り抜き可能です。

適用するプラバンの板厚は、フォントのサイズによって違います。以下の表を参考にしてください。

テンプレートのタイプ	プラバンの推奨厚	プラバンの最大厚
4（L74x）	0.2mm	0.3mm
5（L75x）	0.25mm	0.4～0.5mm
6（L76x）	0.3mm	0.5mm

2．準備

ヒートペンにビット「ピンポイント・プロ」を取り付け、温度を200～220に設定し、温度が安定するまで待ちます。

※標準添付の「ピンポイント」は、先端の強度が足りないため、使用出来ません。

使用するプラバンは、扱いやすいサイズにカットしておきます。

文字テンプレート用位置出しピン・T801（限定品）と、ガラス板を別途用意してください。

3．使用方法

① プラバンに位置出しピンを取り付ける

1段目の抜きパターンがプラバンに収まる位置にテンプレートを合わせて、2mmのピンバイスで任意の2個所に位置出し穴を開け、裏から位置出しピンを嵌めます。

メモ テンプレートを当てた状態でビットの先端で軽く穴を開けてからピンバイスを使うと、穴あけ作業が楽です。

② 1段目をくり貫く

テンプレートを1段目の位置出し穴に嵌め、ヒートペンを垂直に持ち、1段目の抜きパターン穴に沿ってビットの先端をプラバンに当て、ガラス板に当たったら、穴の周囲をくり貫きます。

この時、テンプレートが浮くと切り抜き精度が悪くなるので、なるべく抜き文字の近くを押さえてガラス板に密着させてください。裏面にバリが出ていると隙間が空いています。特に位置出しピンの近くは隙間が空くので、ピンの座の部分をガラスの端面より外側に出すと隙間を無くせます。

細くなっているパターン部分では、強く押し当てるとテンプレートが曲がったり切れたりすることがあるので、押し当てる力を手加減してください。

③ 1段目のバリを取る

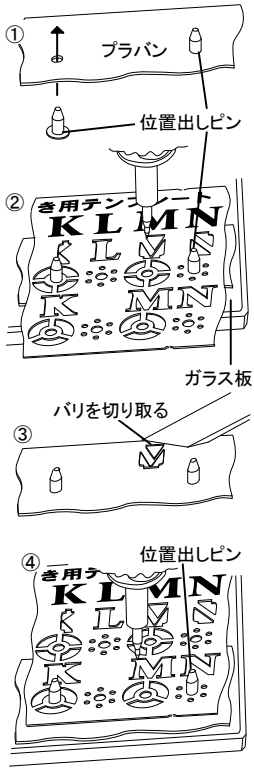
バリが残っていると、2段目の作業中にテンプレートが浮いて精度が悪くなるので、彫刻刀などを使って先に表面のバリを除去しておきます。

④ 2段目をくり貫く

テンプレートを2段目の位置出し穴に嵌め、2段目をくり貫きます。

文字を切り離す前に、シートの状態でバリを切り落とした方がバリ取り作業が楽です。最終的な仕上げは、文字を貼り付けた後に行います。

メモ 位置出し穴のピッチは一定になっているので、2文字目以後はテンプレートを任意の位置にずらして使えます。



M 完成

Brain
BRAIN FACTORY
■造形用ツールの企画・製作・販売
ブレイン・ファクトリー
URL：http://brain.world.coocan.jp/
2013.05.28